A 試合会場レポート

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

試合番号 **214**　開催日 **2019/02/10**

会場： **三島市民体育館**

観客数:1775	開始時刻:12:00	終了時刻:13:57	試合時間:1:57	主審:浅井　唯由	副審:高橋　宏明

東レアローズ

監督　：　小林　敦
コーチ　：　篠田　歩

通算　：　13 勝 10 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　40

3	25	第1セット【0:26】	23	1
	21	第2セット【0:27】	25	
	25	第3セット【0:26】	22	
	26	第4セット【0:29】	24	
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ 3　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ 0

JTサンダーズ

監督　：ヴコヴィッチ　ヴェセリン
コーチ　：サトレル　ティネ

通算　：15 勝 9 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：47

<監督コメント>

ホームの大声援を背に受けて、大切な２戦を勝ち切ることができた。
ただ、ここに来て故障者が続出しているので残りの選手のコンディションを高めて、総力戦で臨みたいと思う。
本日も沢山の応援ありがとうございました。

25	高橋(峯村)	ｱｳﾝ	第1セット	劉	深津	23
	ﾙｼﾞｪ	藤井(酒井)		小野寺	安永	
	鈴木(米山)	李		ｴﾄﾞｶﾞｰ	山本	

リベロ: 渡辺　リベロ: 井上(航)

21	ｱｳﾝ	酒井(伏見)	第2セット	劉(武智)	深津	25
	高橋	李		小野寺	安永(八子)	
	ﾙｼﾞｪ(落合)	鈴木(米山)		ｴﾄﾞｶﾞｰ	山本	

リベロ: 渡辺　リベロ: 井上(航)

25	高橋(峯村)	ｱｳﾝ	第3セット	劉	深津	22
	ﾙｼﾞｪ	酒井		小野寺	安永(八子)	
	鈴木(米山)	李		ｴﾄﾞｶﾞｰ	山本	

リベロ: 渡辺　リベロ: 井上(航)

26	ｱｳﾝ	酒井(伏見)	第4セット	ｴﾄﾞｶﾞｰ	小野寺	24
	高橋	李		山本	劉(武智)	
	ﾙｼﾞｪ(落合)	鈴木(米山)		安永	深津	

リベロ: 渡辺　リベロ: 井上(航)

			第5セット			

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

昨日より良いパフォーマンスだったと思うが、東レに押し切られる試合となった。彼らは本当に素晴らしいパフォーマンスだったと思う。
レギュラーラウンドを３位以上で終える為にもリフレッシュして残りの３戦に臨んでいきたい。
ファンの皆様ご声援ありがとうございました。

<要約レポート>

前日勝利の勢いそのままに、ファイナル６進出のためには勝ち続けなければならない東レアローズと、ファイナル６で少しでも優位に試合を行いたいＪＴサンダーズとの対戦。
第１セット、開始早々アウンのスパイク、鈴木のサービスエースで東レが先行するものの、エドガーのスパイク、深津、安永のブロックポイントでＪＴが追いつく。その後は一進一退の攻防が続いたが、ルジェが要所要所でスパイクを決め、接戦を東レが制した。
第２セット、序盤からエドガーのスパイクとブロックが冴えわたり、ＪＴのリードで始まる。東レはルジェや李、アウンのスパイクで応戦するが、ＪＴが逃げ切り、このセットを奪う。
第３セット、両チームともに点の取り合いで始まったが、東レはルジェ、アウン、李らのスパイクで少しずつ点差を拡げる。中盤から終盤にかけて一進一退を繰り返したが、東レがアウンやルジェのスパイク、高橋のブロックで逃げ切りを図り、最後は李がスパイクを決め、このセットを奪った。
第４セット、序盤東レが先行したがＪＴもすぐに追いつく。東レは李のサービスエースや連続ブロックポイント、一方のＪＴはエドガーや山本で応戦し、一進一退の攻防が終盤まで続いた。最後はデュースにもつれ込んだが、接戦を東レが奪い取り勝利した。

作成者 ： 松本　晃

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。